



# 市P連 PRESS

上越市PTA連絡協議会だより  
「会報」 第31号  
令和3年8月1日発行  
URL <http://www.j-shipren.org>

今だからこそできることを



上越市小中学校PTA連絡協議会  
会長 原 成史  
(大手町小学校PTA)

令和3年度、上越市小中学校PTA連絡協議会の会長を務めさせて頂きます、原成史です。一年間宜しくお願いいたします。

上越市P連は、今年度より新たな組織体制のもとスタートしました。新しい一步を踏み出す年に、私のような未熟者に会長が務まるのかかなり悩みました。ですが、こんな未熟者でも慕ってくれる、頼りにしてくれる人の思いにこたえたいという思いが強くなり、会長を引き受けさせて頂きました。

さて、昨年からコロナウイルスの影響により、PTA活動も思うようにできない状況が続いています。この一年間で気付かされることがありました。コロナウイルスの影響で活動ができない・仕方ないではなく、こんな状況でもできる活動があるということです。それは、これまで行っていた活動の見直し・新たな活動の模索です。

こんな時だからこそ、できることがあると思います。この一年で皆さんと共に新しい上越市P連を作り上げていきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

また、今年度からGIGAスクールにより子どもたちの学習環境も大きく変わっていきまます。それに伴って私たちPTAも従来の教育ではなく、新しい教育に対応していく必要があります。上越市P連としても、子どもたち一人一人の健やかな成長を第一に考え活動していくのはもちろんのことですが、PTAとして成長できる活動をしていかなければならないと考えます。

今だからこそ・今じゃなければ出来ないことを皆さんと共に作り上げていきたいと思っておりますので、重ねてご理解・ご協力よろしくお願いいたします。



上越市小中学校PTA連絡協議会  
副会長 小林 桂  
(春日中学校PTA)

創意工夫のPTA活動

今年度、上越市小中学校PTA連絡協議会の副会長を務めることとなりました。春日中学校PTA会長の小林桂と申します。

昨年度はコロナ禍において、1学期からの休校や単Pの活動中止という、大変な状況下でのスタートとなりました。

今年度も、コロナ禍が続いております。しかし、そんな中だからこそ、各単Pの皆様が知恵を出し合い、創意工夫しながら子供たちのためにできる活動を行って頂きたいと思えます。

市P連としましても、皆様の活動ができる限りサポートさせて頂きますので、今年度もよろしくお願い致します。

尚、今回の広報に於いて各単Pの皆様から寄せられた、「創意工夫のPTA活動」の様子をご紹介します。





**中郷小学校**  
「PTA環境整備作業」



4月16日(金)に夕日が丘の整備・側溝清掃・防球ネット張等の作業を行いました



歩行訓練

**有田小学校**  
「PTAボランティア活動」



運動会での消毒作業



プール清掃



運動会での誘導

発行 上越市小中学校PTA連絡協議会  
編集 広報委員会

- 委員長 上竹 智美 (大町小学校)
- 副委員長 丸山 貴和 (高田西小学校)
- 委員 飯吉 香織 (富岡小学校)
- 立神 亨 (上雲寺小学校)
- 原田 伊佐央 (直江津東中学校)
- 中澤 光昭 (国府小学校)
- 高橋 純 (大島中学校)
- 押見 吉弘 (大潟町中学校)
- 近藤 洋介 (牧小学校)
- 佐藤 絵美 (板倉中学校)
- 本部担当 原 成史 (大手町小学校)

問合せ 事務局  
TEL 025-545-9203 FAX 025-545-9208  
E-mail [jyou-pta@joetsu.ne.jp](mailto:jyou-pta@joetsu.ne.jp)  
ホームページ URL <http://www.j-shipren.org>

**編集後記**

昨年はコロナウイルスの影響で市P連PRESSが発行できませんでした、今回は2年ぶりの発行となります。

各校ともに未だに通常の活動が出来ない中、児童生徒の為に出来ることを頑張る姿の一部を掲載させていただきました。

今後も限られた活動の中で保護者・学校・地域で工夫をして児童生徒の為に頑張ります。

**令和3年度 本部役員**

- 会長 原 成史 (大手町小P)
- 副会長 小林 桂 (春日中P)
- プロック長 南部 前田 圭介 (城西中P)
- 中部 大谷 和弘 (附属中P)
- 北部 加藤 武 (東本町小P)
- 東部 稲葉 正幸 (雄志中P)
- 川東 鈴木 博美 (有田小P)
- 川西 三原田 誠 (直江津中等P)
- 東頸 松野 幸博 (浦川原小P)
- 頸北 島山 徹 (吉川小P)
- 頸中 若月 誠 (清里小P)
- 南部 丸山 朋哉 (中郷小P)
- 顧問 長谷川 賢一 (前市P連会長)
- 吉野 浩幸 (大島小P)
- 新潟県P連 会長 太田 一巳 (春日中P)
- 監事 松村 恭子 (大島小学校長)
- 大塚 啓 (清里中学校長)
- 荻和 恵利香 (浦川原中学校P)



130周年記念セレモニー・運動会でケンケンズより生徒に向けてのメッセージを送りました



父親応援団による動物小屋の清掃、補修

**東本町小学校**

「PTA活動」



**吉川小学校**

1年生親子活動  
「ミニ運動会」  
6月18日(金)



- ☑ 令和4年(2022年)4月1日から 成年年齢が18歳になります!
- ☑ 成年でなくても小中学生も消費者です!
- ☑ 契約や買い物はしっかり考えてからにしましょう!

子どものまわりにあるさまざまな危険をお知らせする  
**子どもサポート情報**

第167号  
 2021.2.9

## 親のカードで オンラインゲームに高額課金!

### 事例

小学生の息子が、家族共用のタブレット端末で、オンラインゲームの有料アイテムを数日間のうちに次々に購入し、総額150万円以上も課金していた。タブレット端末には、父親のクレジットカード情報が登録されたままになっており、子どもが使う際も、利用できるようになっていた。

(当事者：小学生 男児)



©Kurosaki Gen

### ひとことアドバイス

- 親が知らない間に子どもが無断でオンラインゲームに課金してしまったという相談が多く寄せられています。
- クレジットカードの利用ごとにメール等で通知されるよう設定し、日ごろから状況を確認しましょう。
- 子どもが使う端末ではペアレンタルコントロール等を利用し、購入・支払いなどの制限をかけることも有効です。
- 困ったときは、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。
- スマートフォンやタブレット端末などにクレジットカード情報を登録したままにしておくと、子どもが端末使用時に自由に課金できてしまいます。保護者は、カード情報を削除しておくなど、クレジットカードの管理を適切に行いましょう。

さぼーとくん

発行：独立行政法人国民生活センター

本文イラスト：黒崎 玄

困ったときは、  
 消費者ホットライン  
**☎188**にご相談を!  
 最寄りの相談窓口  
 電話につながります

### 上越市消費生活センター

上越市木田1丁目1番3号 上越市役所第1庁舎1階  
 相談日：月曜日～金曜日(祝日・年末年始は休み)  
 相談時間：午前8時30分～午後5時15分  
 相談専用ダイヤル 電話025-525-1905

上越市消費生活センター  
 からの  
 お知らせ

一緒に悩みを  
 解決しましょう!



### クーリング・オフ

あきらめないで、その契約

訪問販売や電話勧誘などで、消費者が判断する情報や時間が十分にないまま契約してしまった場合でも、法律に定められた期間内であれば、契約解除できる制度があります。困ったときはご相談ください。

上越市内の消費生活相談状況や相談事例などの情報を紹介しています  
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/syouseiseikatsu-c/>

